

1 目的：PURPOSE

医療関連感染症の予防と抑制に関するプログラムの焦点を設定する際、医療関連感染症の感染リスク、感染率及び傾向を追跡し、リスクベースアプローチを活用することにより、感染症のリスクを低下させる。

2 方針：POLICY STATEMENT

2.1. 病院は、下記の a) ～f) に関連したデータを収集することにより、プログラムの焦点を設定する。

- a) 呼吸器：挿管、気管の人工呼吸、気管切開術などに関連する手順や医療装置
- b) 泌尿器：膀胱留置カテーテル、導尿システム、およびこれらの管理などに関連する侵襲的手技や医療用装置
- c) 血管内侵襲的装置：中心静脈カテーテル、末梢静脈ラインなどの挿入と管理
- d) 手術部位：手術部位の管理および外傷用医薬材料と関連無菌操作の種類
- e) 疫学的に重要な疾患と微生物：多剤耐性微生物や強毒性の感染症
- f) 地域内の新興感染症や再興感染症

2.2. a) ～f) において収集されたデータを解析し、感染症発生率の低下のための優先順位を特定する。

2.3. 特定された優先順位に基づいて感染管理に関する戦略を実施し、発生率を低下させる。

3 実施部署：RESPONSIBLE DEPARTMENT OF DOCUMENT

全部署

4 文書管理責任部署/委員会：RESPONSIBLE DEPARTMENT/COMMITTEE OF DOCUMENT

感染対策室/院内感染対策委員会

5 定義：DEFINITION（病院職員に対しても説明が必要なもの）

- 5.1 アウトカムサーベイランス
保菌や感染症など患者や職員に実際に起こる事象の発生頻・度を測定するサーベイランス
- 5.2 プロセスサーベイランス
結果に至るまでに感染防止対策がどのくらい実施されたか、その実施頻度を明らかにするサーベイランス
- 5.3 JHAIS (Japanese Healthcare Associated Infections Surveillance)：日本環境感染学会
- 5.4 JANIS (Japanese Nosocomial Infections Surveillance)：厚生労働省
- 5.5 J-SIPHE (Japan Surveillance for Infection Prevention and Healthcare Epidemiology)
：厚生労働省委託事業 AMR 臨床リファレンスセンター
- 5.6 VAP (Ventilator-associated pneumonia)：人工呼吸器関連肺炎
- 5.7 CAUTI (Catheter-associated urinary tract infection)：カテーテル関連尿路感染
- 5.8 CABS (Catheter associated blood stream infection)：カテーテル関連血流感染
- 5.9 SSI (Surgical site infection)：手術部位感染
- 5.10 ICC (Infection Control Committee)：院内感染対策委員会（各部門長）

6 手順：PROCEDURE

6.1 病院は、下記の a) ～f) に関連したデータを収集することにより、プログラムの焦点を設定する。

タイトル：リスクアセスメントに基づいた感染予防と対策

TITLE : RISK-BASED APPROACH IN HEALTH CARE – ASSOCIATED INFECTION PREVENTION AND REDUCTION PROGRAM

6.1.1. アウトカムサーベイランス

	項目	対象	実施者	判定基準	報告	頻度	ベンチ マーキング
a	VAP	ICU	ICU	JANIS	ICU ICC	月報 年報	JANIS J-SIPHE
b	CAUTI	全病棟	ICT	J-SIPHE	ICU 病棟 ICC	月報 年報	J-SIPHE
	UTI (CAUTI 含む)	ICU	ICU	JANIS	ICU ICC	月報 年報	JANIS
c	CABSI (CV,IV)	ICU	ICU	JANIS	ICU ICC	月報 年報	JANIS
	CABSI (CV)	全病棟	ICT	J-SIPHE	病棟 ICC	月報 年報	J-SIPHE
d	SSI	外科 心臓外科 整形外科 脳外科	ICT 診療科 手術室	JHAIS	診療科 OP ICC	四半期 年報	JANIS JHAIS
e	耐性菌 MRSA VRE CRE ESBL MBL MDRP	入院患者 外来患者	ICT		病棟 ICC	日報 週報 月報 年報	JANIS J-SIPHE 徳洲会 Network
	CDI					日報 週報	
	B. sereus P. aeruginosa S. marcescens S. maltophilia					日報	
f	結核 インフルエンザ 感染性胃腸炎 感染症法指定感染症	入院患者 外来患者	ICT		ICC	週報 月報 年報	

6.1.2. プロセスサーベイランス

	項目	対策	評価頻度
a	VAP	・人工呼吸器肺炎予防バンドル	半期
b	CAUTI	・膀胱留置カテーテル早期抜去のためのリマインダーの活用	
c	CABSI	・中心ラインバンドル	
d	SSI	・術前抗菌薬投与	
e	耐性菌 MRSA VRE	・観察法による手指衛生実施状況のモニタリング ・環境クロスによる環境消毒 ・MRSA の積極的な監視培養 (ICU, HCU)	

タイトル：リスクアセスメントに基づいた感染予防と対策

TITLE : RISK-BASED APPROACH IN HEALTH CARE – ASSOCIATED INFECTION PREVENTION AND REDUCTION PROGRAM

	CRE ESBL MBL MDRP	<ul style="list-style-type: none"> ・他施設からの紹介患者への積極的な監視培養（喀痰・尿） ・水様性下痢に対する CD トキシン迅速検査 	
	CDI		
	B. sereus P. aeruginosa S. marcescens S. maltophilia		
f	結核 インフルエンザ 感染性胃腸炎 感染症法指定感染症	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的な喀痰培養（肺炎、誤嚥性肺炎、術後肺炎） ・八尾市保健所との連携 ・河内地域感染管理ネットワークとの連携 ・症例定義に基づく積極的な迅速検査（インフル、ノロ） ・公開医療講座による市民教育 	一年

6.2 a) ~f) において収集されたデータを解析し、感染症発生率の低下のための優先順位をリスクアセスメントを用い特定する。(年度)

6.2.1 医療器具関連感染率 (0/00)

		2017	2018	2019
ICU	VAP	0.0		
	UTI (CAUTI 含む)	1.6		
	CABSI	1.6		
病棟	CABSI	—	—	開始
	CAUTI	—	—	開始

医療器具関連感染率 (0/00)

=ある期間に新たに発生した症例数/ある期間の延べ医療器具使用日数×1000

6.2.2 SSI 発生率 (%) と SIR (JHAIS データを参考)

* 50 件/年以上の手術手技を抽出

** 50 件/7 年以上の手術手技を抽出

	2016*		2017*		2018*		2012-2018**	
	SSI	SIR	SSI	SIR	SSI	SIR	SSI	SIR
AAE	—	—	—	—	—	—	1.15	0.00
APPY	4.76	2.45	7.06	1.04	5.21	0.77	5.59	0.81
BILI	25.00	2.53	21.43	1.11	21.54	1.09	22.54	1.16
CARD	—	—	—	—	—	—	0.00	0.00
CHOL	5.39	6.48	8.29	2.36	6.51	2.25	6.68	2.05
COLO	14.65	2.37	12.43	0.88	11.72	0.82	12.94	0.91
CRAN	8.86	2.50	1.35	0.58	0.00	0.00	3.35	1.78
FUSN	4.05	2.42	3.95	1.58	1.18	0.50	2.98	1.29
FX	1.47	0.86	1.63	1.27	0.00	0.00	1.01	0.77
GAST	5.19	1.88	7.94	0.73	6.25	0.59	7.14	0.58
HER	0.46	0.24	1.37	1.42	1.27	1.32	1.04	1.08

タイトル：リスクアセスメントに基づいた感染予防と対策

TITLE : RISK-BASED APPROACH IN HEALTH CARE – ASSOCIATED INFECTION PREVENTION AND REDUCTION PROGRAM

HPRO	0.00	0.00	1.25	0.95	1.11	0.86	0.79	0.53
KPRO	—	—	—	—	—	—	0.00	0.00
LAM	—	—	—	—	—	—	3.85	2.44
REC	—	—	—	—	—	—	8.00	0.64
SB	15.38	2.49	—	—	—	—	14.81	0.77
VSHN	—	—	—	—	—	—	1.19	0.51

- ・ SSI 発生率 (%) = 特定期間中に発生した SSI 件数/特定期間中に実施した手術件数×100
- ・ SIR (標準化感染比) = (観測された SSI 発生数) / (予測された SSI 発生数)

6.2.3 耐性菌：院内発生率(%) CD トキシン：院内発生密度 (0/00)

	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
MRSA	0.93	1.12	1.72	0.76	0.78	0.53	0.64
ESBL	0.30	0.36	0.31	0.27	0.34	0.22	0.22
MDRP	0.07	0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
MBL	0.06	0.12	0.07	0.03	0.01	0.01	0.03
VRE	0	0	0	0	0.01	0.00	0.04
CRE	0	0	0	0	0.03	0.06	0.06
CD トキシン	1.2	0.5	1.3	1.2	1.7	1.7	2.3

耐性菌発生率 (%) = 特定期間において入院 4 日目以降に新たに耐性菌が検出された患者数/特定期間中の入院患者数×100

CD トキシン発生密度率 (0/00) = 特定期間において入院 4 日目以降に新たに CD トキシンが検出された患者数/特定期間中の入院患者数×1000

6.2.4 地域内の新興感染症や再興感染症

項目	指標	2013	2014	2015	2016	2017	2018
結核	患者数	28	19	15	17	21	14
	職員 LTBI 件数	0	2	6	0	0	0
インフルエンザウイルス	院内発生数 (患者)	—	—	—	—	37	22
ノロウイルス		—	—	—	—	0	0
感染症法指定感染症		0	0	0	0	0	0

6.2.5 プロセス指標

項目	2014	2015	2016	2017	2018	2019
人工呼吸器使用比	—	—	—	—	—	開始
尿道留置カテーテル使用比	—	—	—	—	—	開始
CV カテーテル使用比	—	—	—	—	—	開始
血液培養件数 (2 セット)	2463	2557	2799	3669	3713	
手指衛生実施率 (%)	60	76	63		72.8	
MRSA 鼻腔培養件数	0	0	510	1214	1647	
抗酸菌検査数	1,606	1,454	2,147	2,994	2,885	
インフルエンザウイルス検査数	3764	3210	4011	4016	5180	
ノロウイルス検査数	42	40	101	112	186	

医療器具使用比 = 特定期間中の医療器具使用日数/特定期間中の入院患者のべ日数

6.2.6 リスクアセスメント

項目	発生リスク	患者・訪問者 職員に対する リスク	組織的対策の 必要性	準備状況	スコア
VAP	2	2	2	2	8
CAUTI	3	2	2	2	9
CABSI	3	2	2	2	9
SSI	3	3	2	2	10
MRSA	4	3	3	2	12

タイトル：リスクアセスメントに基づいた感染予防と対策

TITLE : RISK-BASED APPROACH IN HEALTH CARE – ASSOCIATED INFECTION PREVENTION AND REDUCTION PROGRAM

CD トキシン	4	2	3	2	1 1
インフルエンザ	4	2	4	1	1 1

点数表

発生リスク	患者・訪問者職員に対するリスク	組織的対策の必要性	準備状況	スコア
1. なし 2. 低い 3. 中等度 4. 高い	1. なし 2. 一時的 3. 多大・永久的 4. 致命的	1. なし 2. 低い 3. 中等度 4. 高い	1. 良好 2. 中等度 3. 不十分	最大値 15 点 最小値 4 点

6.3 感染管理に関する戦略を実施し、特定された優先順位についての発生率を低下させる。

6.3.1 特定した優先順位

順位	課題	指標	2018	目標値	対策
1	MRSA	院内発生率	0.64%	0.5%	<ul style="list-style-type: none"> 手指衛生キャンペーン 標準+接触予防策の徹底 監視培養(ICU/HCU) POT 法による水平伝播の確認
2	CD トキシン	院内発生密度率 (0/00)	2.30	0.21	<ul style="list-style-type: none"> 隔離対策 水様性下痢に対する CD トキシン迅速検査
3	インフルエンザ	院内発生数	22 人	10 人/年	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザワクチン接種の実施 適切な予防内服の実施 二次感染防止のため、発症の就業停止

7 参考文献 : REFERENCES

日本環境感染学会 JHAIS 委員会：手術部位感染発生状況全体データ 2012 年～2018 年データサマリー

厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業 JANIS：集中治療部門 還元情報データ 2017 年データサマリー

厚生労働省委託事業 AMR 臨床リファレンスセンター J-SIPHE：微生物・耐性菌関連情報 還元データ 2017 年 1 月～6 月データサマリー

8 添付資料 : APPENDICES

Form #1

Form #2